

エア駆動式

PM-8S 型 (ピストンポンプ)

型式表示方法

PM-8S - □

オイルレベルスイッチ

無	無し
L	付き (A接点)
L(B)	付き (B接点)

※板金タンクは別途ご用意しております。



PM-8S 型

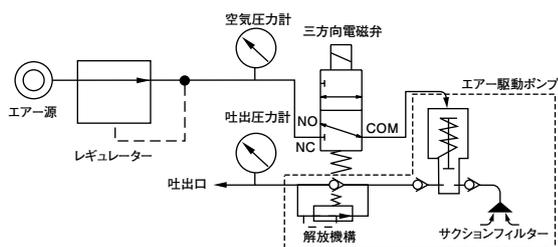
MODEL

PM-8S (102660)

PM-8S-L (102754)

PM-8S-L (B) (102773)

システム回路図



仕様

ポンプ比	1:5 (エア圧0.5MPa)
吐出量	8ml/ショット
使用粘度	10~100mm ² /s
空気圧力と空気消費量の特性	0.4MPa—0.27Nℓ/ショット 0.5MPa—0.3Nℓ/ショット
塗布量	バルブ総吐出量約5mℓ (0.5mℓのバルブを使用の場合で10箇所まで可能)
タンク容量	1.8ℓ樹脂タンク(標準) 3ℓ樹脂タンク、3ℓ、4ℓ、8ℓ板金タンク(オプション)
オイルレベルスイッチ	接点容量 AC、DC200V30W、 または抵抗負荷 0.5Aいずれか小さい方
質量	1.8ℓ:1.2kg、8ℓ:11.0kg

※ 内部の機構が、バネにより強い勢いで飛び出すので絶対に分解しないでください。大ケガの原因となります。

関連部品 ●使用ポンプ、ジャンクション、関連部品は下記のページをご覧ください。



MO2・MO2C 型
定量バルブ P. 76



JVPA 型ジャンクション
P. 33



MB 型定量バルブ
P. 78



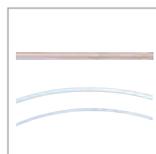
MIX-S 定量バルブ
P. 80



F3 型フィルター
P. 122



圧力計
P. 118



主配管/給油配管
P. 140



配管接続部品
P. 138

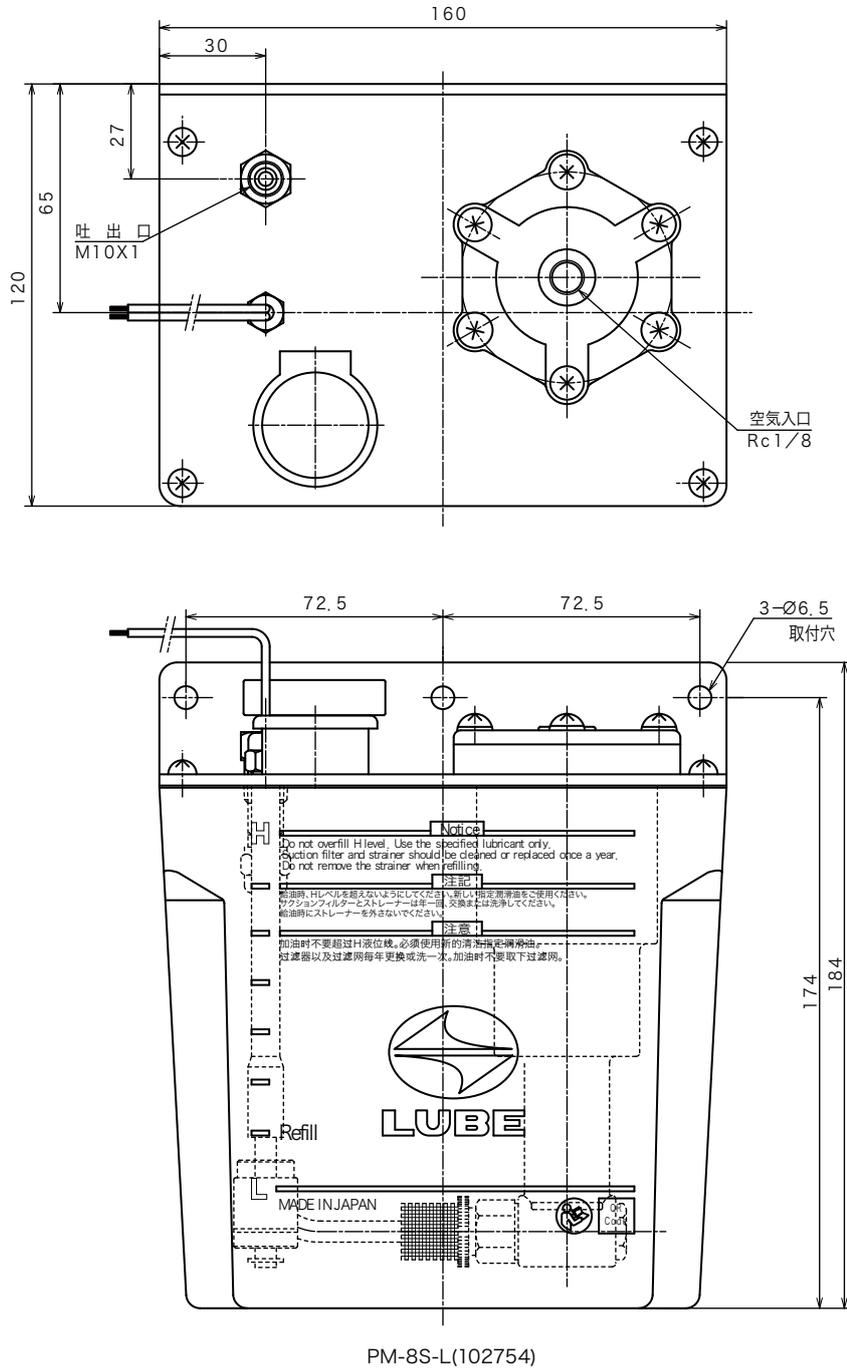


アダプター
P. 148



タンク
P. 130

外形寸法図



正しい使い方

- ① PM型ポンプはエア圧力により、ピストンの往復運動を行うエア駆動ポンプですので、エアの入り切りには必ず三方向切替バルブが必要です。
- ② PM型ポンプはエア入力圧0.1MPaに対して吐出圧0.5MPaを発生するように設計されています（ポンプ比1：5）。エア入力圧は、必ず0.35～0.5MPaを保つように設定してください。
- ③ 使用油（液）の粘度範囲は10mm²/s～100mm²/s（使用時粘度）です。極端に粘度が高い場合は短いサイクル（間歇時間）による繰り返し吐出ができないことがあります。